



Rotary Club of SUGITO

杉戸ロータリークラブ週報

2022～2023 年度 地区運営方針

創造しよう未来への調和～ロータリーに DEI の爽やかな風を～



facebook



会長:中川 定雄 幹事:下津谷 忠史

第2677回例会 2022年10月13日

第2678回例会 2022年10月20日 日帰り親睦バス旅行(茨城県・袋田の滝)

細井観光バスを定刻 7:30 に出発。圏央道幸手インターから、常磐道つくば JCT に向かいました。前回の旅行と同じく、通常より 30 cmほど車高の高い大型バスをチャーターして頂き、普段見えない防音壁の上に広がる景色が見える最高のバス旅行になりました。今回も、中川会長から「駄菓子スナック詰め合わせ」、落合会員からは「手作りお楽しみお菓子パック」、折原(弥)会員からは「甘いむき柿」、栗原会員からは「緑茶ペットボトル箱」、下津谷幹事から「アサヒスーパードライ箱」など、皆さんから沢山の差し入れを頂きました。朝のセレモニーを終えると、待っていましたとばかりにブルトップの音が弾け、スナックを食べながら楽しい歓談が始まりました。

バスは順調に進み常磐道へ。40 キロ先の友部 SA で最初のトイレ休憩の予定でしたが、まずは矢田部東 PA で安心を確保するためトイレへ(笑)。那珂 IC を降りるとその先 50 キロは下道なので、降りる手前の田野 PA でもう一度リセットしていざ袋田の滝へ。



那珂 IC を降りると、しばらくは埼玉の田園と同じく見慣れた田んぼの風景が続き、ほどなくして、休憩予定地の「道の駅常陸大宮～かわプラザ～」に到着！ここは、清流久慈川を目の前にした自然を活かした「遊べる道の駅」として有名でしたが、月に1度の休館日にあたってしまい今はトイレ休憩のみの滞在となりました。残念！

気を取り直して、いざ、袋田の滝へ。久慈川の流れを横目でみながらバスは山を登っていきます。途中見える久慈川の流れは緩やかで、水は川底の石がすべて見えるほど澄んでいました。水辺まで車が入れるポイントが多く自然に親しむには素晴らしい環境のようです。



例会日: 木曜日 12:30～13:30 例会場: 埼玉懸信用金庫 杉戸支店 2F

事務所: 杉戸町杉戸 2-15-21 埼玉懸信用金庫 杉戸支店 2F

TEL&FAX 0480-31-0031

1 時間ほど走ると、袋田の滝から徒歩 5 分にある、本日の昼食場所、袋田温泉「豊年万作」に到着。お昼を前に袋田の滝を見学。袋田の滝は、日本名瀑の一つに数えられ高さ 120m 幅 73m 4 段の滝です。また、この滝を見学するために昭和 54 年に全長 276m 高さ 3 メートル幅 4 メートルのトンネルが造られました。今回はハロウィンイベントのためトンネル内がイルミネーションに彩られ幻想的な雰囲気を出していました。



帰りのコースも散策用に整備され、途中に茶屋があるなど観光名所らしく飽きさせない工夫がされていました。

「豊年万作」では、柔らかくジューシーな常陸牛を中心とした食べきれないほどの豪華な昼食を頂きました。



食事の後は、「豊田りんご園」で畑の散策とリンゴ狩りを楽しみました。秋晴れの中、久慈川支流のせせらぎを聞きながら、子どもの頃の遠足のようにはしゃぐ大人総勢 16 名。家族旅行とはまた違うテンションで楽しみました。

りんご園の後は、落合会員の提案で、日本最大級の長さを誇る吊橋「竜神大吊り橋」の見学に行きました。竜神大吊橋は全長 446m、中央支間は 375m もあり、歩行者専用としては「日本最大級」の長さの吊橋です。職業柄、皆さんその工法にもチェックをしていました。(桁はトラス補剛型式、ケーブルはパラレルワイヤーケーブル)



帰りのバスの中ではセイコーマートのコンビニおにぎりの話題で盛り上がり、野口会員の B 級グルメっぷりが披露されました。